

令和6年9月 南魚沼市議会定例会
一般質問順位表

質問順位	議席番号	質 問 者	日程
1	18	牧 野 晶	9 日 (月)
2	2	川 辺 き の い	
3	1	黒 岩 揺 光	
4	8	永 井 拓 三	
5	14	寺 口 友 彦	
6	7	中 沢 道 夫	1 0 日 (火)
7	19	桑 原 圭 美	
8	5	梅 沢 道 男	
9	15	中 沢 一 博	
10	6	田 中 せ つ 子	
11	22	関 常 幸	1 1 日 (水)
12	13	佐 藤 剛	
13	3	大 平 剛	
14	9	勝 又 貞 夫	
15	11	塩 川 裕 紀	
計		1 5 名	

【質問方式】（質問制限時間は、いずれも答弁時間を含め 60 分）

一括質問一括答弁方式： 全質問項目を一括して行い、答弁も一括して行う。
（初回は登壇して行い、質問回数は 3 回まで。）

一問一答方式： 質問及び答弁を一問ずつ行う。（ただし初回の質問は、登壇して最初の質問項目のみをまとめて行う。質問回数に制限なし）

複合型一問一答方式： 一問一答方式において、質問大項目の最初の質問はまとめて行い、以降は一問ずつ行う。（質問回数に制限なし）

質問 順位	質問 内 容
1	1 移住者支援の拡充を
議席	(1) 都城市のような移住したら最大 500 万円というインパクトのある支援を検討するべきではないか。
18	(2) 都城市のような未来の人材確保に向けた奨学金返還支援事業も検討するべきではないか。
牧 野	(3) PR 方法について、何かアイデアはあるか。
晶	2 情報公開請求について (1) 情報公開請求制度は、請求があってから回答までの期日が定められており、職員の負担になる点もあると聞く。令和 5 年度の情報公開請求 45 件は何人の市民が行っているのか。 (2) 職員の人件費は、幾らかかっているか。
(一問一答方式)	3 職員の職場環境改善に向けて (1) 3 月議会でハラスメントアンケートを今後実施するとの答弁があったがどうなっているか。 (2) アンケート内容は公表するのか。公表することでハラスメント防止につながるという考えもあると思うがどうか。

質 問 順 位	質 問 内 容
2	1 全ての住民が必要な医療を受けられる施策を
議 席	
2	市長は、ゆきぐに大和病院が診療所となっても、これまで以上の医療を提供できると説明してきたが、診療所化を前に改めて以下の3点について伺う。
川 辺 き の い	(1) 診療所になっても外来機能は変わらないという説明だったが、既に前より対応が悪くなったという声がある。診療所になって改善するのか。 (2) 入院機能が市民病院に移ることにより、必然的に外来受診も市民病院になるという患者もいる。そうした患者本人の通院や入院患者の家族などの来院、併せて、健診施設移転に伴う大和地域の利便性を保障する移動手段の確保対策について伺う。 (3) 市民病院での増床の展望について伺う。
(二 問 一 答 方 式)	2 高齢者の生きるを支え続ける介護保険制度について (1) 介護保険料は発足当時の倍以上になった。比して年金は上がりず実質年金は下がり続けている。年金だけでは生活することもままならない中で、介護が必要になってもサービス利用を制限する状況が生まれているのではないか。 ①事業費の半分を保険料で賄う現行の仕組みでは、介護利用者が増えれば保険料が上がり続けることになる。こうした制度について市長の見解を伺う。 ②少ない年金でも、必要な介護サービスを利用しながら自立した生活を送れるよう、利用料の軽減・減免などを市として措置することはできないか。 (2) 事業所の撤退や介護人材不足は介護難民の増加につながる。防止のための抜本的な対策について伺う。

質 問 順 位	質 問 内 容
3	1 令和6年6月の市長の米国出張の成果は
議 席	
1	市の出先機関を米国に設立する可能性を探ったり、企業誘致を目的とした米国出張は、どのような成果があったのか。
黒 岩 揺 光 (複合型一問一答方式)	2 市民からの要望書に対して返答をすべきではないか
	市長はかねてから「市民からかかってくる電話を受け取るのが面倒くさいと思うようになったら、市長を辞める」と言ってきた。令和5年7月、市内の70代女性と私で700筆以上の市民からの署名を添えて、水道料金福祉減免制度の存続を求める要望書を市長に提出した。いまだに返答がないが、返答すべきではないか。
	3 年間自殺者の目標数を18人以下ではなくゼロに
	過去10年間で152人が自殺で命を絶った。市内の自殺率は全国で4番目に高い県の自殺率を大きく上回っている。しかし、市は年間の自殺者数を18人以下にすることを目標にしているため、目標を達成しているということになっている。
	(1) なぜ、当市はこれほど自殺率が高いと分析しているのか。 (2) 誰も自殺に追い込まれることのない市を目指すなら、目標値は18人以下ではなく、ゼロにすべきではないか。 (3) 自殺者数だけでなく、年代や性別、同居人の有無等の傾向を積極的に市のウェブサイト等で公表すべきではないか。 (4) 遺族支援に力を入れるべきではないか。 (5) 消防や病院等との連携を強化し、未遂者等のハイリスク者の把握に取り組むべきではないか。

質問 順位	質問 内 容
4	市における独自の教育をどのように進めるか
議 席	
8	
永 井 拓 三	これからの未来を担う子供たちへの教育に関する話題は、毎日のようにウェブニュース等で見かける。市における教育のあり方について独自性を高めていくことこそ、将来的に商工業や観光産業などの発展につながると考えられるが、以下について問う。 (1) ものづくりに関する科学教育はどのように進めるか。 (2) V R 等を使った避難訓練を含む防災教育について計画はあるか。 (3) 国際的な交流ができるような語学力の習得や国際的な素養を身につけるための教育計画はあるか。 (4) 運動に関しての能力を上げるための教育計画はあるか。 (5) 食に関する知識及び経験を得るための教育計画はあるか。
(一問一答方式)	

質問
順位

質 問 内 容

4

市における独自の教育をどのように進めるか

議 席

8

永井拓三

（一問一答方式）

これからの未来を担う子供たちへの教育に関する話題は、毎日のようにウェブニュース等で見かける。市における教育のあり方について独自性を高めていくことこそ、将来的に商工業や観光産業などの発展につながると考えられるが、以下について問う。

(1) ものづくりに関する科学教育はどのように進めるか。

(2) VR等を使った避難訓練を含む防災教育について計画はあるか。

(3) 国際的な交流ができるような語学力の習得や国際的な素養を身につけるための教育計画はあるか。

(4) 運動に関しての能力を上げるための教育計画はあるか。

(5) 食に関する知識及び経験を得るための教育計画はあるか。

質問 順位	質問 内 容
5	1 ふるさと里山再生整備事業と市産材利用促進について
議席	ふるさと里山再生整備事業で生まれる木材を建築用資材として活用する施策をどう考えているのか。
14	
寺 口 友 彦	2 太陽光発電の導入・普及について
	次世代太陽電池（ペロブスカイト太陽電池）導入による太陽光発電普及促進は、企業立地に向けた取組と考えているのか。
	3 新たな観光戦略について
	新たな観光戦略策定に向けた策定委員会と運営準備会の役割をどう考えているのか。
（一問一答方式）	4 在宅介護について
	在宅介護の拠点であるヘルパーステーションの2か所閉鎖にどう対応するのか。

質問 順位	質問 内 容
8	1 職員へのハラスメント対策の実施について
議席	
5	
梅 沢 道 男	(1) ハラスメントへの防止措置が義務化されているが、インターネット上などに職員の氏名がさらされる等の事例に対し、市としてどのような対策を実施しているのか伺う。 (2) ハラスメントの防止対策には、その実態を把握することが極めて重要になる。市も実態把握に向けて、既に職員に対するアンケート調査を実施したようだが、どのような方法で実施し、その結果をどのように今後の対策に生かしていくのか伺う。 2 障がい者雇用の推進に向けた取組について (1) 障がい者雇用の推進に向け、市内民間団体との連携とともに、企業に対する障がい者雇用の有用性の周知や当事者とのマッチングの機会の拡大等を進める必要があると思うが、考えを伺う。 (2) 障がい者雇用の拡大は、福祉部門だけの取組では限界もある。市の雇用施策としても取組を強化すべきと思うが、考えを伺う。
(一問一答方式)	

質 問 順 位	質 問 内 容
9	1 災害対策の総点検と大規模・広域災害時の連携強化について
議 席	
1 5	
中 沢 一 博 (一問一答方式)	自然災害の発生を止めることはできない。自然条件の変化に伴う災害リスクの拡大や、高齢化等の社会環境の変化による新たな防災の課題が懸念される中、被害を最小化する取組が求められる。平時からの連携と災害時の相互協力に向けた体制の構築強化について伺う。 (1) 備蓄品に関する災害時応援協定の活用状況について (2) 高齢者・障がい者への配慮や水洗機能を備えたトイレの整備状況について (3) ペットとの同行避難の可否について (4) 避難所における職員配置の計画について (5) 災害時に無料で使える特設公衆電話の提供体制について (6) 個別避難計画の策定状況について (7) 大規模・広域災害時における当市の連携強化について
	2 男性へのHPVワクチン接種の助成制度の創設を 少子化が進む中、若者支援は大事な施策である。HPVウイルスに感染して病気を発症する可能性を防ぐために、男性もワクチン接種が必要である。ワクチン接種によって、女性も男性も感染リスクを下げ大切なパートナーの命と健康を守る集団免疫による感染予防が必要と考えるが。

質問 順位	質問 内 容
10	1 空き地の荒廃防止の推進について
議席	
6	相続土地国庫帰属制度が令和5年4月に施行され、相続登記の申請の義務化は令和6年4月に施行となったが、所有者がいても使用されないままの土地は増えている。耕作放棄地や空き地の増加は、景観の悪化だけでなく、ごみの不法投棄や有害鳥獣の被害増加も懸念され対策が必要と考える。 (1) 地域づくり協議会と連携し、調査や相談をしやすくして活用につなげる考えはあるか。 (2) 空き地や耕作放棄地を地域で活用する場合の初期投資を補助する考えはあるか。
田中せつ子	2 空き家対策の推進について 令和5年に空家等対策の推進に関する特別措置法が改正され、空き家の増加抑制や特定空家になる前に活用・撤去を促進するとして、全国の自治体が取組を進めている。当市では合併20年で人口は1万人以上減少したが、世帯数は増え、高齢化率も上がっている。地域活性化には空き家問題の対策強化が重要と考える。 (1) 空き家バンクや中古住宅リフォーム補助金の利用状況と課題はどう考えているか。 (2) 空家等除却事業補助金の利用状況と課題はどう考えているか。 (3) 条例改正した緊急安全措置の実施状況はどうなっているか。 (4) 管理不全空家と特定空家の調査や指導、勧告、命令の現状と課題はどうか。 (5) 官民連携による総合相談窓口で所有者サポートはできないか。
(一問一答方式)	

[illegible]

質問 順位	質問 内 容
13	1 農業者に対する支援について
議席	
3	当市の基幹産業の一つは農業であるが、令和5年の記録的猛暑による高温少雨の影響で農業者は損失を被った。今後も気候変動の影響により異常気象発生の恐れがある中で、農業者の経営意欲を維持するため支援策が必要と考えるが、市の考えを問う。
大 平 剛	2 今後の健康増進について 人生100年時代と言われる中、健康寿命の延伸が重要と考え以下を問う。 (1) 市の施設が統廃合される中で健康増進施設の在り方は。 (2) 新健診施設を利用した健康寿命の延伸について
(一問一答方式)	

質問 順位	質問 内 容
14	1 行政の窓口対応時間の拡充について
議席	
9	
勝 又 貞 夫	行政は究極のサービス業であるべきだと考える。市民側からの利便性を考えて、行政窓口の対応時間を拡充するにはどうすればよいか。対応時間については、職員の勤務を早番と遅番に分ければ、窓口サービスの時間を拡充できると思う。そのためにはどのような問題を解消しなければならないか。 2 市と雪国観光圏について (1) 2008年に始まった新潟・長野・群馬の3県にまたがる雪国観光圏について、市はどのように関わってきたか。雪国観光圏全体の構想に対し、どのような成果があったかを問う。 (2) 雪国観光圏の今後の考え方はどうか。その将来的なビジョンについて問う。 (3) 雪国観光圏内で使用できるプレミアムつき地域通貨のようなものを提案し、観光面での地域活性化を図る考えはないか。
(一問一答方式)	

質問 順位	質問 内 容
15	1 キャリア教育の充実について
議席	
11	
塩川裕紀	市では第2次南魚沼市教育基本計画の中で、関係機関と連携しながら地域人材の活用によるキャリア教育の推進に取り組み、また、国際理解教育の継続的な取組により、国際感覚を身に着ける一方で、南魚沼市らしい教育により「ふるさと南魚沼」に愛着を持つ児童生徒の育成を目指す、とうたっている。児童生徒がふるさとに愛着を持てる教育をどう進めていくのか市長の考えを伺う。 (1) 地域人材の活用によるキャリア教育の現状は。 (2) 職場体験など、実際の職業を体験する機会を増やしていく考えは。 (3) ふるさとに愛着を持ち、Uターンして起業・創業を考えてもらえるように、現在起業し情熱を持って前向きに取り組んでいる人たちとの交流を考えてはどうか。また、市内企業と連携していく考えは。 2 带状疱疹予防接種費用助成事業について 带状疱疹予防接種費用助成事業が始まってから、約1年半になる。現在の申請状況と今後の助成内容について、市長の考えを伺う。
(二問一答方式)	